

臨床腫瘍学Ⅱ

授業概要

臨床腫瘍学Ⅱの講義・演習では、消化器腫瘍および小児悪性腫瘍の現時点における治療法に関する最新の知識を学ぶ。とくに、手術方法に関しては鏡視下手術などの先進的技術に関しても広く学ぶ。

担当教員

田島義証（主担当）	教授：消化器・総合外科学
石原俊治	准教授：内科学第二
竹谷 健	講師：輸血部

一般目標 **general instructional objectives**

1. 消化器、および小児悪性腫瘍における治療上の問題を多方面から理解する。
2. 消化器、および小児悪性腫瘍に関する先進的治療法について理解する。

行動目標 **specific behavioral objectives**

1. 消化器腫瘍に対する手術方法（鏡視下手術を含めた）が説明できる。
2. 消化器腫瘍における集学的治療法が説明できる。
3. 小児悪性腫瘍における治療法が説明できる。

成績評価の方法

すべての講義および演習が終わった後、規定の出席率(2/3以上)を満たした学生に対し、課題を呈示し、レポートの提出等を指示する。そのレポート等を行動目標の達成度を主眼に評価する。

教育内容

回	授業内容	担 当
1	肝癌の疫学と病態	田島義証
2	肝癌の外科的切除の問題点	〃
3	肝癌に対する最近の外科手術	〃
4	肝癌の集学的治療	〃
5	小児悪性腫瘍の診断	竹谷 健
6	小児悪性腫瘍の治療と予後	〃
7	小児悪性腫瘍の分類	〃
8	大腸癌の疫学と病態	石原俊治
9	大腸癌に対する分子標的治療	〃
10	大腸癌の集学的治療	〃
11	大腸癌の外科的治療	田島義証
12	膵癌の疫学と病態	〃
13	膵癌の外科的治療	〃
14	進行膵癌に対する集学的治療と問題点	〃
15	膵癌に対する分子標的治療	〃